

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	○地域資源との共同 敷地に同法人の保育所が併設されているが、お昼寝などでなかなか活動時間が合わず、散歩で挨拶を交わす程度で交流する機会が少ない。	保育園の園舎が新しくかえでの横に建てられたことで、今まで以上に至近距離となり交流しやすい位置関係にある。互いに交流することで良い刺激となり、楽しみが増えるような支援をしていく。	家庭菜園での野菜の収穫(じゃが芋ほりやさつま芋ほり)を一緒に行ったり、焼き芋大会に園児を招待する等、交流の機会を提供していく。	12ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 近隣商店への買い物は毎日出掛けているが、個々に必要なものは職員が買い物を代行することが多く、好みの物を選んだりする機会が少なくなってきた。	選択肢が沢山ある中での自己決定の機会を大切に、好みの物を購入できる楽しみを持つ事が出来るように支援していく。	広告を見て近くのスーパーへ出掛けたり、趣味の材料や個人用の必要な物を購入目的とした外出を援助していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月